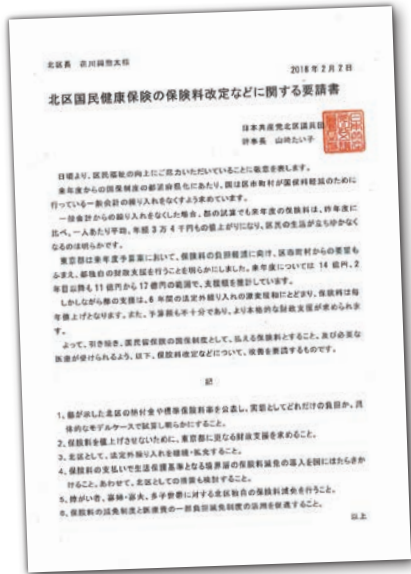




来年度から都道府県化される 国民健康保険

値上げ
やめ

払える保険料に



提出した要請書(上)と花川区長に申し入れをおこなう日本共産党北区議員団(右)

日本共産党北区議員団は2日、花川区長に対し、来年度の国保料を値上げしないことなどを求める「北区国民健康保険料改定などに関する要請書」を提出しました。

一般会計繰り入れなくせば大幅値上げ

要請書は、来年度からの国保制度の都道府県化にあたり、国が区市町村に一般会計からの繰り入れをなくすよう求めていると指摘。繰り入れがなくなれば、一人あたりの平均保険料は、年額3万4000円も値上がりとなってしまう。申し入れでは、保険料を値上げさせないために、東京都にさらなる財政支援を求めるとともに、北区として法定外繰り入れを継続・拡充することを求めました。また、議員団としてもこれまで繰り返し求めてきた、保険料の支払いで生活保護基準となる境界層の保険料減免、障がい者・寡婦・寡夫・多子世帯に対する北区独自減免、保険料の減免制度と医療費の一部負担減免制度の活用を促進などを、重ねて要望しました。

2月の国保運協で保険料が明らかに

要請に対し区長は「要望を受けて、しっかり対処したい」と答え、担当部長は「保険料算定は大詰めに來ており、2月22日の国保運協で示す予定。当面、法定外繰り入れを継続するとしても、保険料は値上げとなる見通しだ」と答えました。

韓国・日本のさらなる親善を

民団北支部が2018年新年会



新年会であいさつする民団北支部の役員

1月28日、銀座アスターで、民団北支部の2018年新年会が開かれました。

日本共産党からは、池内さおり前衆院議員、そねはじめ都議が来賓としてあいさつ。区議会各会派の代表も壇上で紹介され、日本共産党区議団を代表して、私は次のようにあいさつしました。

「今年も、韓国と日

本の関係の前進、ヘイトスピーチの根絶、外国人の地方参政権の実現など、民団のみなさんの切実な要望実現のために力を尽くします。

日本軍『慰安婦』問題をめぐっては、韓国の側が一方的に日韓『合意』を破棄しているかのような日本のメディアの報道もありますが、この問題では、被害者となった女性、ハルモニたちの気持ちがあまず第一に考慮されなければなりません。当事者抜きの『合意』では本当の解決になりません。日本政府が、侵略戦争・植民地支配の加害責任を心から反省する立場で、ハルモニたちが納得できる解決をめざすことを求めるものです。」

(のの山けん)



やっぱりいいね、児童館

児童館ネットワーク事業活動報告会

1月30日、北とぴあで児童館ネットワーク事業活動報告会が開かれ、7つの地域ごとに多彩な1年間の活動が紹介されました。年々減っている児童館ですが、やはり地域にはなくてはならない施設です。(のの山けん)

都営住宅 入居申込相談会

2月 9日(金)午後6時～8時

2月10日(土)午後2時～4時

2月11日(日)午前10時～12時

今回の募集は、家族向(ポイント方式)・単身者向・シルバーピアなどです。相談の際は、申込み用紙と収入がわかるもの(源泉徴収票、確定申告書など)をご持参下さい。詳しくは、☎090-2156-3510(のの山)までご連絡下さい。上記の時間以外にも、個別相談に応じます。

